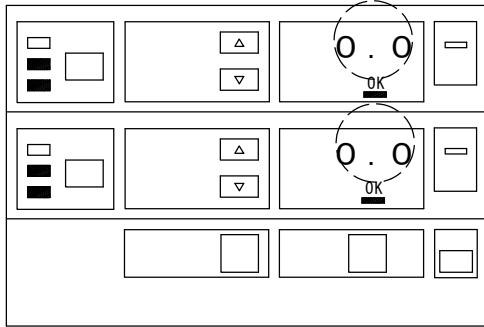
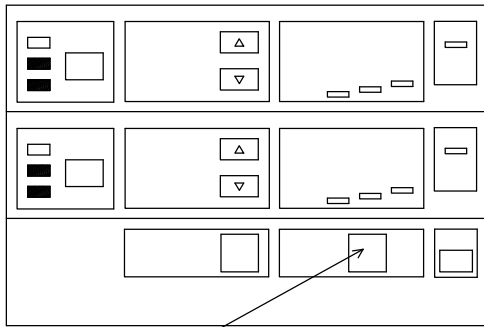


PC-2502α 良い使い方。

① 電源スイッチを投入します。
表示はB. D. CとOFFランプが点灯します。
DISPLACEMENTは0.0と表示します。

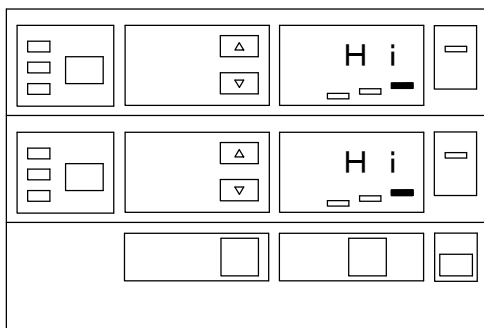


② センサを接続します。
プレス上死点位置にします。



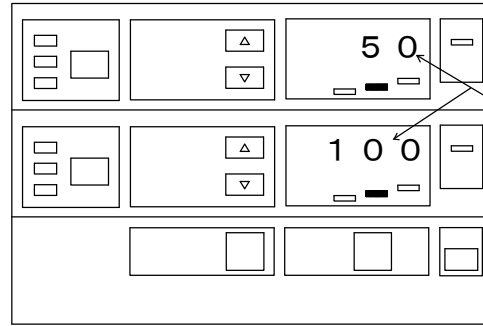
ADJUSTキーを入力します。

表示は



LEVELランプHIGHが点灯し、
DISPLACEMENTはHiと表示します。

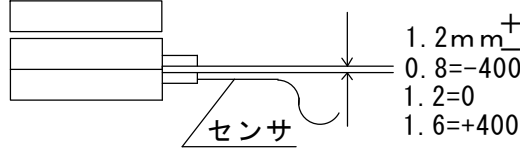
プレスを下死点位置にします。



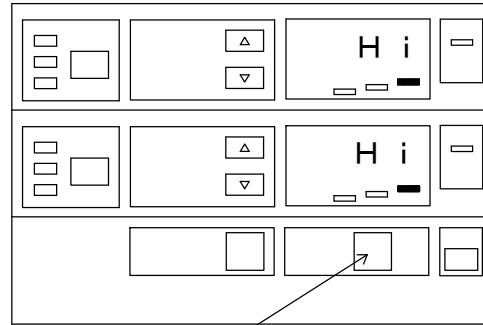
1.2mmの隙間が表示
では0になります。
この場合1.2mm+0.05
で実距離が1.25です。

※指示値は少ないのが
最適です。

センサの隙間調整をします。

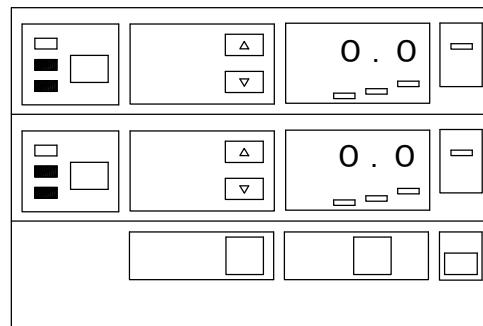


確認終了後プレスを上死点位置にします。

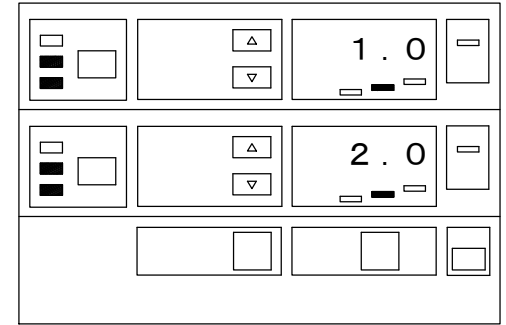


ADJUSTキーを入力します。

表示は



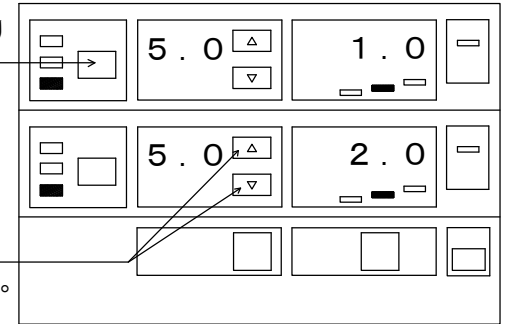
③ センサ確認が終了しますと
プレスを起動します。



DISPLACEMENTの表示がショットに合わせて
数値表示します。

DISPLACEMENTの表示部のバラツキに応じて
MONITORING VALUEを設定します。

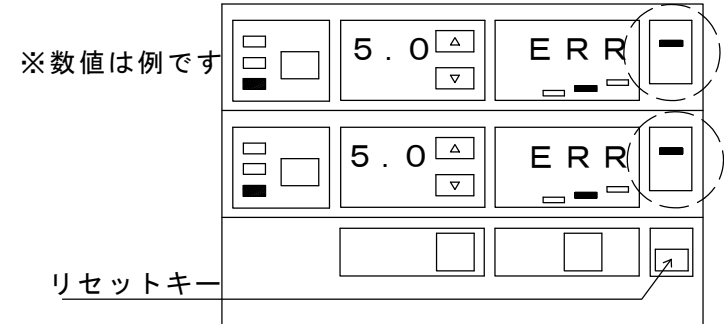
MODEキーにより
B. D. Cもしくは
1 s t B. に設定
して下さい。



変差に合わせて
表示設定します。

④ 異常があれば表示部が点滅して停止出力を出します。
停止出力解除はリセットキーにより操作して下さい。

注) 監視状態でセンサが接続されていない場合は



※数値は例です

リセットキー

表示が点灯点滅して停止出力を出します。
解除はリセットキーです。
センサを接続して②の動作から順に行ってください。

※1センサ交換は必ず上死点の時にを行います、センサ接続後リセットキーを押して下さい。
※2運転打ち始めの不安定動作を回避する動作が内蔵。⇒ 監視値例:10の場合 ②80③40④20⑤10⇒
※3第一バウンドモード当たった瞬間をとらえる方式、前回値との比較により検出します。

承認	検図	設計	作図	名カス上り検出器PC2502 (2CH. 4CH) 称取扱手順
メック株式会社	縮尺		2007年 7月05日	図番 M-070705-1